

その源流

焼津小川法永長者

こがわほうえいちようじや

にあり



鬼平犯科帳

血闘

- 松本幸四郎 市川染五郎 仙道敦子
中村ゆり 火野正平
本宮泰風 浅利陽介
山田純大 久保田悠来 柄本時生
松元ヒロ 中島多羅
志田未来 松本穂香
中井貴一 柄本明 北村有起哉

悪を知って外道に落ちるか、悪を知って外道を憎むか

山下智彦 監督作品

2024年5月10日 金 公開

原作:池波正太郎『鬼平犯科帳』

監督:山下智彦 脚本:大森寿美男 音楽:吉俣良

製作:石原隆 小林智 石井紹良 松下幸生 岡田美穂 高橋敏弘 小川泰 加藤光淑 深川辰巳 飯窪成幸
エグゼクティブ・プロデューサー:宮川朋之 プロデューサー:田倉裕紀 永富康太郎 足立弘平 アソシエイトプロデューサー:秋永全徳 原作監修:菅谷和紀
撮影:江原祥二 照明:杉本崇 美術:倉田智子 録音:松本梢 スクリプター:竹内美年子 編集:野澤隆 装飾:中込秀志 助監督:堀場優 ラインプロデューサー:溝口豊
VFXシニアスーパーバイザー:尾上克郎 VFXプロデューサー:結城崇史 衣裳:真柴紀子 メイク:床山 大村弘二 メイク:結髪:北川真樹子 殺陣:清家三彦 清家一斗 料理監修:野崎洋光
グラフィックデザイン:青木克憲 豊島恵輔 上原佳太 フォトグラファー:太田好治 コピーライター:前田知巳 スチール写真:北脇克己 大木仁博 アシスタントプロデューサー:山田倫子 清水拓哉 製作担当:小西剛司
企画協力:オフィス池波 石塚晃樹 鶴松房治 株式会社文藝春秋 制作協力:松竹撮影所 松竹映像センター 制作・配給:松竹
『鬼平犯科帳 血闘』時代劇パートナーズ:日本映画放送 NTTコム REMOW クオラス 関西テレビ放送 松竹 BSフジアシスト 東海テレビ放送 文藝春秋
協賛パートナーズ:スカパー! 読売新聞社 中日新聞社 朝日新聞社 京都新聞 産経新聞社 東日本高速道路株式会社 毎日新聞社 西日本新聞社 リイド社
KBS京都 サンテレビ 岩手めんこいテレビ 鹿児島テレビ 仙台放送 テレビ熊本 ベルク

鬼平とつながる、焼津の歴史



高草山 林叟院
小川城主・長谷川正直を開基とする、志太地域の拠点寺院。「山西の有徳人」「法永長者」と称された正直は鬼平・長谷川平藏の祖にあたる。境内には正直夫妻の墓碑が残る。



長谷山 信香院
最後の小川城主・長谷川正長が開基。武田信玄の駿河侵攻に際し、正長は田中城に移り、その後、三方ヶ原に転戦し討死。信香院に葬られた。鬼平は正長の次男・宣次から八代後の子孫。



小川城跡(址)
東西150m、南北80m、幅14m前後の長方形の堀に囲まれた中世の平城。陸路の要衝であるとともに、海運基地の小河湊をもおさえた長谷川氏の拠点。



長谷川氏の家紋 三つ藤巴
関連文化財の詳細は、こちらをご覧ください

鬼平の祖・小川城主 長谷川氏
小川城主の長谷川氏は、正宣から元長、正長と続く。正宣は北条早雲(伊勢新九郎盛時)と連携し、今川義忠の遺児・龍王丸(氏親)をたすけるなど、軍事、政治面で今川氏を支えた。また、正宣と元長は今川家に仕えた連歌師宗長と誼を通じる文化人でもあった。小川城跡からは、中国大陸産の陶磁器類などが発見されており、今川氏が駿河にもたらした当時の進んだ文化を享受していたことを物語る。鬼平の祖は、文武に秀でた一族として「山西」と呼ばれた焼津の地に自立していた。
協力:しずおか鬼平連絡協議会 焼津市歴史民俗資料館(焼津市生きがい・交流部文化振興課) しずおか鬼平研究会/藤枝シネ・プレーゴ